

広 報

# 五戸

<http://www.town.gonohe.aomori.jp>

## 夢の森収穫感謝祭& 倉石牛肉まつり

10月8日(日)・9日(月) 9:00~  
小渡平公園



「ヨーシ、ヨイサー！」  
秋空に響く祭囃子

### ◆主な内容◆

- 五戸まつり ②③
- 国際見聞録シリーズ ④
- 青森県民駅伝 ⑤
- 町議会 第28回臨時会 ⑤
- 国際交流レポート ⑥⑦
- 介護予防「足とつめの健康」 ⑦
- 五戸総合病院「糖尿病教室」を紹介します ⑧
- 平成19年度幼稚園新入園児募集 ⑨
- 「健康のつどい」の参加者募集 ⑩
- 郷土探訪「古里の巨樹を訪ねて(月姥川)」 ⑫



最優秀賞 博労町自治会  
【信玄・不動明王を奉り謙信を迎え討つ】



優秀賞 川原町青年団  
【スサノオ】



優秀賞 荒町自治会  
【悪源太の伝説 布引の滝】



五戸地方最大の秋祭り「五戸まつり」が9月1日から3日間で開催されました。

初日の「お通り」は町内小・中学校の鼓笛隊パレードで開幕。続いて、おみこしと各町内会などが自作した8台の豪華な山車が合同運行しました。また、夜にはカラオケ祭りが行われ、町内各地域からの参加者たちが自慢ののどを披露しました。

2日目「中日」には、五戸地方小・中学校相撲大会が開催されました。また、夕方には流し踊り、夜にはライトアップされた山車による夜間競演が行われ、祭りムードは一気に高まりました。

3日目「お還り」は、五戸まつり最大の見どころ「喧嘩太鼓」。





特別賞 ひばり野自治会  
【紅葉狩】



特別賞 新丁新町青年部  
【合戦 一ノ谷】



奨励賞 上大町自治会  
【龍虎激突川中島決戦 甲斐の虎・越後の龍】



奨励賞 下大町自治会  
【頼光の土蜘蛛退治】



奨励賞 蛭川学区自治会  
【須佐之男命 “大蛇” 伝説】

# 五戸まつり

9月1日～3日

山車2台を隣接させ、「相手の山車組に負けるな」と山車をさしませ激しさを増していくバチさばきに、沿道を埋めつくした大勢の観客から喝さいが送られました。最終日の夜を飾る第6回奥州よさこい祭りには、町内や近隣市町村、そして岩手県から計12チームが参加。次々と披露されるエネルギー溢る踊りが観客を魅了しました。

今年新たな試みとして、審査員による審査とは別に一般観客山車人気投票が行われました。「お通り」の際、観客にアンケート用紙250枚を配布し、そのうち60パーセントを回収。集計結果は次のとおりです。

■一般観客山車人気投票結果

- 1位 博労町自治会
- 2位 川原町青年団
- 3位 ひばり野自治会

国際見聞録  
シリーズ  
No. 67

新しい英語指導助手にイギリス出身のクラウディナ・ディコスタさんが着任しました。町内の小学校で英会話指導、中学校と高校で英語指導を担当するほか、10月からは町立公民館で英会話を指導します。

初めまして。私はクラウディナです。イギリスのケントから来ました。日本語はまだ下手ですが頑張ります。これからお世話になります。

五戸町に温かく迎えてくれてありがとうございます。私はすぐに落ち着くことができ、ここに居られることをうれしく思います。

初めて五戸に着いた時、私は「びっくり」しました。なぜなら、私のホームタウンに似ていたからです。たくさんのお茶や森に囲まれていて、とても親切な人たちがいます。五戸町へ来てからいろいろな

日本の食べ物を紹介してもらいましたが、おいしかったです。特に「お寿司」が大好きです。

私にとって一番大きい違いは天気です。五戸はたくさん雪が降るそうですね（前任のユエンさんから、Eメールを通じて聞きました）。ケントでは雪があまり降らないです。これから、今年の冬は雪に負けずに頑張りたいと思います。

学校が始まって、先生や生徒たちに会えることを楽しみにしています。私はドイツ語とイタリア語が話せます。同じように日本語も話せるようになりたいです。そして、私は日本にいる間に、日本のあちこちを見たり、いろいろなことを学びたいと思っています。

五戸町は私の新しいホーム（家）です。その五戸のみなさんと楽しく過ごしたいと思



子どもたちと一緒に茶道に挑戦するクラウディナさん

います。どうぞよろしくお願

～プロフィール～

クラウディナ・ディコスタ  
CLAUDINA D'COSATA MARIA

- 1982年1月15日生まれ(24歳)
- イギリス国籍(ケント州出身)
- 日本で挑戦したいことは日本語を学ぶこと。日本語を習得して4か国語をマスターしたい(英語・ドイツ語・イタリア語が話せる)。日本の文化では「着物」と「生け花」に挑戦したい。趣味は水泳と読書。

文芸部のく

〈川柳〉

鳥駆除放送聞いて場所移動  
生きている証の投稿フルネーム  
トーフ笛慌て転びてまにあわず  
年の差が行ったり来たりのおくやみ欄  
高齢化荒れ地次第にふえて来て

本田 昭雄 (館町)  
河守田邦博 (正場沢)  
あ さ (中崎)  
善太郎 (五戸町)  
北野 小雪 (浅水)

〈俳句〉

やさしいねって云はれてみたい惚の花  
紫陽花や色替えがえし夢咲かす  
何時日なき邯鄲の夢又秋来たり  
30度稲花咲いて兄笑顔  
ゆうやけにはねだけみえるあかとんぼ

土嶺 蜻蛉 (古街道)  
鳥谷部せぬ (ひばり野)  
佐々木はるの (中市区)  
小手 毬 (中市)  
赤坂 雅則 (中市)

〈短歌〉

庭隅のかぼそく聞こゆ虫の音に  
テレビを止めて秋を楽しむ  
秋祭老若男女異人らも  
総りの秋を祝って跳ねる  
此の度のソ径ヘルニア手術にて  
生きる喜びしかと確かむ  
ちからづよいタイコ音がたまらなく  
るす番すてて家をとび出す  
満月の夜外に出でさややくも  
温かな光久びさに見ゆ  
敬老会車いすの夫につきそいで  
思い出す亡父につきそったことを

高谷 トヨ (上大町)  
瀬川 きゑ (下大町)  
田代十志男 (上市川)  
高嶋 春松 (野月)  
橘 ミネ子 (北市川)  
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。  
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。  
お待ちしております。



# 第14回 青森県民駅伝競走大会

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスロ―ガンに市町村対抗第14回青森県民駅伝競走大会が9月3日、青森市で開催されました。



第5区 沢田桃香選手の力走

県内40市町村の代表選手たちは正午、号砲を合図に県観光物産館アスパム前を一齐にスタート。ゴールの県総合運動公園陸上競技場までの33・8キロメートル、8区間でたすきをつなぎ

健脚を競いました。五戸町チームは、1時間54分11秒のタイムで町の部第8位、総合の部第15位の成績を収めました。

選手オーダー表 監督 藤村 誠		
区間	氏名	勤務先・学校名
第1区	和田 卓也	青森大学
第2区	古川 達人	五戸中学校
第3区	手倉森洋人	茨城大学
第4区	渋谷 康紀	五戸小学校
第5区	沢田 桃香	川内中学校
第6区	柳沢 貴之	陸上自衛隊
第7区	佐々木奈津子	青森銀行
第8区	向山 大樹	五戸中学校
	鳥谷部大輔	陸上自衛隊
	三浦 隆寛	陸上自衛隊
	小笠原陽平	八戸工科学院
	倉橋 由季	光星学院
	藤村 優樹	倉石中学校
	坂本 愛璃	五戸中学校
	梅花 竜	五戸中学校

## 長寿を祝い 敬老会



町内4地区で75歳以上の方を招待して敬老会が開催されました。町社会福祉協議会の鳥谷部志郎会長が「健康に留意して精神的にも張りを持ってお過ごしください。」とあいさつ。三浦正名町長から100歳到達者3人と88歳到達の長寿夫婦3組に県知事顕彰状が伝達され、88歳の米寿を迎えた69人に記念品が贈られました。

### 県知事顕彰者（敬称略）

#### 100歳到達者

伊賀勇次郎 種市 スエ  
小西 はる

#### 88歳到達者夫婦

西村建太郎・静子  
手倉森恒司・さかゑ  
上山 惣一・たか



100歳到達者の伊賀勇次郎さん(左)

## 交通死亡事故皆無300日を達成



町交通安全対策協議会の委員の皆さん

このほど、五戸町が交通死亡事故皆無300日を達成し、町交通安全対策協議会(会長・三浦正名町長)と町交通安全母の会(北千代子会長)が、県警察本部長からそれぞれ感謝状と表彰状の贈呈を受けました。町では、昨年10月17日以降交通死亡事故の発生はなく、今年8月12日をもって同記録を達成しました。

## 議会ニュース

▼町議会臨時会(第28回)が8月18日、1日間の会期で開催されました。今回の議会で可決された3件の議案を紹介します。

#### ▼町道の路線の認定について

ベッドタウン構想の上市川地区住宅団地造成事業で計画する団地内の道路5路線を町道認定しました。

#### ▼財産の取得について

ベッドタウン構想の上市川地区住宅団地造成事業の公共用地および住宅用地として、地権者4人と約7,493万6千円で土地売買契約を締結しました。取得面積は約32,700平方メートルです。

#### ▼工事請負契約の締結について

町立学校給食センター建設工事に当たり、指名競争入札の結果、大山建工・北組特定建設工事共同企業体と5億3,235万円で工事請負契約を締結しました。

# 国際交流 レポート

五戸町と姉妹都市を締結している韓国沃川郡を訪問した中学生の体験談を紹介します。

沃川郡に行ってきた

五戸中3年 慶長

倫子

沃川郡に着いて最初に感じたのは暑いということです。出発前から聞いてはいましたが予想以上でした。そして看板や現地の人たちの会話を聞き、最初実感が無かった私でしたが、韓国に来たのだなあと思いました。

五日間の中で一番心に残ったのは二日目、海外派遣の



↑ 慶長さん

ねらいでもある現地の中学生との交流です。最初はパートナーの人に言葉が通じるか、また聞きとれるかとても心配でした。しかし実際に話そうとすると相手が一生懸命に聞いてくれて、積極的に話してくれました。ハンゲル語と日本語ではありませんが英語や身振り手振りで伝えたりすることができました。少し伝えられなかった事もありますが伝わった時にはとても嬉しかったです。

次に生徒さんたちが韓国の伝統芸能「サムルノリ」を演奏してくれました。四種類の太鼓やかねで演奏していたのですが、強弱やリズムの変化があり、とても迫力のある演奏でした。その後実際にやってみたのですが、太鼓の棒の持ち方、座り方など初めてのことでとても難しかったです。私たちの研修テーマは韓国の料理だったので、私は食事にも関心を持っていました。韓国の食事はいつもキムチが出ました。キムチは大根、白菜のほか、カニなどたくさん種類がありました。あとは、暑い国だというのに熱い食べ

物が多くありました。それには夏バテ防止や栄養の高い銀杏や高麗人参が入っていました。食べるだけで汗が出てくるのですが、その汗は体の中の悪いものを出して、とても体にいいのだそうです。中には、日本の食事のようなサンマなどの焼き魚もありました。

私はこの姉妹都市韓国沃川郡派遣を通じて国の異なるところを受入れることが重要でありコミュニケーションがどれだけ大切であるかを学びました。今回、沃川郡に行つて貴重な体験を出来て本当に良かったと思います。

## 韓国沃川郡姉妹都市交流

川内中2年 田沼 夕季

私が今回、韓国に訪問させていだいて一番感じたことは、コミュニケーションの大切さでした。韓国と日本は言葉も違うし、何もかもが初めての経験だったのでとても

まどいしました。しかも、食べ物も違うから、何をどうやって食べればいいのか分らず、とても五日間も滞在するのは



↑ 田沼さん

会話することができました。私は、自分の言いたいことが相手に伝わった時にすごくほっとしました。しかもそれに対して、韓国の人たちは笑顔で応えてくれました。そのことが、私は何より嬉しかったです。

沃川郡の生徒との交流では、言葉の壁を乗り越えた会話ができたと思います。韓国の伝統芸能「サムルノリ」も体験させて頂いて、とても嬉しかったですし、何よりも、韓国の人と友達になれたことが私にとって一番楽し

大変だなと心の中では思っていました。でも、一番初めに行われた歓迎会では、韓国の人がとても優しく、その優しさにびっくりしました。もし私が初めての人たちと話さなければならなくなったら、絶対に話せないのではないかと思います。

でも一つすごく大変だったことがあります。それは言葉です。言葉が全く通じませんでした。でも、ジェスチャーや片言の英語や韓国語でなんとか

かったし、良い思い出となりました。そして、別れの時韓国の人涙を流して泣いていたのが印象に残っています。泣いているのを見て、本当の友達になれたと思います。その時は悲しかったけど、友達として認めてもらったことが嬉しくて自分の励みになりました。また、通訳の金勝子さんは、すごく優しく楽しくて、韓国のいろいろ楽しく教えてくれました。すご

く気軽に声をかけてくれて信頼できる方でした。

今回の訪問はすごく意味のある訪問だったと思います。このような機会を与えてくれた関係者の皆様や引率者の方々、本当にありがとうございました。

言葉の壁を乗り越えて

倉石中3年 柿本 加奈子

初めての韓国。言葉も文化もほとんど分らないまま、沃川郡青山中学校の訪問を迎えました。日本でも、そしてついでさつきまで通訳の金さんとバスの中でも練習していた言葉がでてきません。すると、「アンニョハセヨ。」私の相手の生徒から、そう話かけてくれました。「アンニョハセヨ。」私もそう言って握手しました。

そこからは、さつきまでの緊張は消え、楽しい時間を過ごすことができました。「何才ですか?」「韓国は日本とくらべてどうですか?」「今、韓国ではこんなのが流行しています。」など、思いのほか、たくさんのお話を英語で話



↑ 柿本さん

しました。分らないことも目を見てジェスチャーすれば、伝えることができました。私達はとても気が合い、簡単に言葉の壁を乗り越えたのです。日本に帰ってきた今でも、その友達と文通しています。この他にも五日間いろいろなことを通じて韓国のことを知ることができました。今まで辛いものが苦手でしたが、食べられるようになりました。ここには書ききれないほどのことを経験し楽しむことができました。今回の研修のために準備してくださった、たくさんの方々感謝しつつ、韓国で学んできたことをこれからの生活に生かしていきたいと思えます。

掲示板 《みんなの健康づくりと介護予防》 その⑥ 福祉課 高齢化対策班 62-2111 内線254

あなたの足元は大丈夫ですか?

～足とつめは健康を足元から支えています～

1 足やつめのトラブル

水虫、つめ白せん、低温やけど、ウオノメ、タコ、巻きづめ、外反母趾、むくみ、痛みなど

2 こんな人は注意しましょう

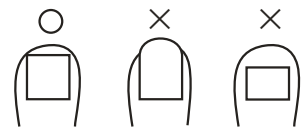
手の力が落ちた、目が見えにくい、体が硬くて曲げられない、糖尿病がある人など

3 足にトラブル 軽く見てはいけません

体を動かすのがおっくうになる→外出する気がなくなる→筋力が低下し転倒しやすくなる→骨折で寝たきりになる恐れ

4 足やつめの健康を保つには

よく観察しましょう、足をよく洗いましょう、つめを正しく切りましょう、足をいたわりましょう



トコトコ教室 (五戸) 開催のお知らせ

\* 介護予防事業

◆毎月第2金曜日、午後1時30分から3時まで町立公民館ストレッチルームで開催中! 健康チェック、転倒予防体操、講話、楽しいレクリエーションなど行っています。

今後の開催予定 (町立公民館)	
10月13日 (金)	1月12日 (金)
11月10日 (金)	2月 9日 (金)
12月 8日 (金)	3月 9日 (金)

※どなたでも参加できますのでぜひ参加してみてください。参加無料・申し込み不要

☆ほかの会場でも開催しています。問い合わせ先は広報4月号をご覧ください。





### 「糖尿病教室」を紹介します

五戸総合病院では、平成14年に結成された「糖尿病サポートチーム」の活動の一環として「糖尿病教室」を開催しています。

現在、「糖尿病サポートチーム」には日本糖尿病療養指導士5人、青森県糖尿病療養指導士2人が在籍しており、主に糖尿病で治療を受けている方や注意が必要な方を対象に教室を行っております。生活習慣病が気になる方、一度内科外来へご相談ください。



「糖尿病サポートチーム」スタッフ



「糖尿病教室」の様子

#### ●内容

- ◇糖尿病とは・・・？
- ◇病気についてのお話
- ◇合併症ってどんなもの？
- ◇知って役立つ検査について
- ◇日常生活で気を付けることは？
- ◇お薬の正しい飲み方
- ◇食事療法をうまくできる方法
- ◇運動療法について

#### ●場所

五戸総合病院3階会議室

#### ●問い合わせ先

五戸総合病院内科外来

TEL 61-1200 内線206

## ●五戸総合病院医師一覧表（10月）

診療科	職名		医師名		備考
	副院長	科長	副院長	科長	
内科	副院長	科長	新井田修久	田口順	
循環器	非常勤	非常勤	對馬清人	東山明弘	水曜日の午後
	非常勤	非常勤	三浦昌人	三浦昌人	木曜日
糖尿病	非常勤	非常勤	大根田昭	大根田昭	第1・3火曜日
	院長	医療局長	蝦名宣男	渡部秀一	(科長)
外科	非常勤	非常勤	青木豪	原田昭彦	
	副院長	非常勤	井戸川敏彦	井戸川敏彦	
産婦人科	非常勤	非常勤	青木豪	原田昭彦	
	副院長	非常勤	井戸川敏彦	井戸川敏彦	
小児科	非常勤	非常勤	三上靖隆	三上靖隆	第2・4金曜日
	非常勤	非常勤	深瀬栄一	深瀬栄一	金曜日・土曜日 (医療技術局長)
脳神経外科	非常勤	非常勤	藤原貴光	藤原貴光	木・金曜日
	非常勤	非常勤	白崎理喜	白崎理喜	月曜日
耳鼻科	非常勤	非常勤	袴田真理子	袴田真理子	火曜日
	非常勤	非常勤	袴田真理子	袴田真理子	木曜日
皮膚科	非常勤	非常勤	南場淳司	南場淳司	第2・4金曜日
	非常勤	非常勤	南場淳司	南場淳司	木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。  
※都合により変更になることがあります。

### ●8月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,459 (4,417)	804 (832)	726 (723)	1,109 (1,091)	308 (357)	550 (602)	2,153 (2,192)	795 (705)	242 (220)
患者数	入院	2,514 (2,630)	309 (515)	263 (342)	35 (6)	30 (44)	0 (0)	474 (527)	381 (383)	0 (0)	4,006 (4,447)
	4月からの延患者数	21,548 (21,834)	3,381 (3,423)	3,438 (3,376)	5,128 (5,075)	1,883 (1,991)	3,091 (3,797)	9,918 (10,123)	3,688 (3,500)	1,022 (1,031)	53,097 (54,150)
患者数	入院	13,793 (13,550)	1,746 (1,929)	1,289 (1,552)	177 (175)	155 (238)	0 (0)	2,166 (2,577)	2,021 (2,010)	0 (0)	21,347 (22,031)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数+毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期



# 情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

## 平成19年度 幼稚園新入園児募集

五戸カトリック幼稚園と江渡幼稚園では、平成19年度新入園児を募集します。

### ●対象

平成19年4月2日で満3歳・4歳・5歳になる幼児

※平成19年度内に満3歳の誕生日を迎える方も入園できます。

### ●募集要項配布開始日

平成18年10月16日(月)

### ●願書受付開始日

平成18年11月1日(水)

### ●その他

- ・給食、通園バスあり
- ・降園後と春・夏・冬長期休暇中の預かり保育を実施
- ・幼稚園就園奨励費補助金制度を活用して保育料を減免(補助金額は保護者の町民税額で決められます。)

### ●問い合わせ先

- ・五戸カトリック幼稚園  
TEL 62-3450
- ・江渡幼稚園  
TEL 62-4305

## 十和田地域広域事務組合 集中改革プランを公表します

十和田市や五戸町など5市町村によって組織され、清掃業務などを行っている十和田地域広域事務組合では、行政改革や事務事業の再編など、平成21年度までの具体的な取り組みを明示した集中改革プランを策定しました。

### ●主な取り組み事項

- ・一般廃棄物処理手数料  
平成20年度までに見直し
- ・一般家庭ごみ有料化  
平成20年度までに検討
- ・十和田ごみ焼却施設、十和田最終処分場の民間委託  
平成20年度までに検討
- ・定員管理の適正化  
平成22年度までに職員数8人削減
- ・経費節減  
平成17年度からの5年間で1億4、300万円程度

### ●問い合わせ先

- 十和田地域広域事務組合  
TEL 0176-2018100  
URL <http://www.net.pref.aomori.jp/towada-kjs/>

## 農地の買受人募集

大字倉石又重字鶴渡77-1 田 539㎡

### ●申し込み期限

平成18年10月20日(金)

### ●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局  
TEL 62-2111内線431

## 石綿による健康被害 に対する特別遺族給 付金の請求について

### ●対象者

平成13年3月26日以前に石綿ばく露を原因とする疾病により死亡した労働者の遺族で、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付を受ける権利が消滅した方

### ●注意事項

- ・請求があった月の翌月分から支給されますので、請求が遅くなると受給総額が減少することになります。
- ・法施行日から3年を経過した平成21年3月27日以降は請求できなくなります。

### ●問い合わせ先

青森労働局  
TEL 017-734-4115

## 八戸工科学院学生募集

### ●科名および定員

- 機械システム工学科 20人
- 設備システム工学科 20人
- 自動車システム工学科 30人
- 制御システム工学科 20人

### ●修業年限

2年

### ●応募資格

高校卒業(見込み)者

### ●願書受付期間

平成18年10月10日(火)から  
11月2日(木)まで

### ●選考日

平成18年11月16日(木)

### ●費用

2年間で45万円程度

### ●問い合わせ先

県立八戸工科学院  
TEL 28-6811

## 平成18年 事務所・企業統計調査

全国すべての事業所や企業が調査の対象です。9月下旬から調査員がお伺いします。調査員は「調査員証」を必ず携行しています。



平成18年10月1日 総務省統計局 青森県 五戸町

## 母子・寡婦福祉資金の 予約貸付申請について

### ●対象

平成19年度に進学を予定している母子家庭等の方

### ●受付期間

平成18年11月1日(水)から  
平成19年1月31日(水)まで

※申請書は地域県民局、役場福祉課に備え付けています。

### ●説明会

### ○日時

平成18年11月8日(水)  
12月6日(水)

各日とも午後1時～3時

### ○場所

青森県八戸合同庁舎

### ●問い合わせ先

三八地域県民局福祉調整課  
TEL27-5111内線348

## 資源ごみの出し方 について

カップめんの容器・その他のプラスチック容器を洗わずに「その他の資源ごみ」に出している方がいます。不純物が混じるとリサイクルに不向きになりますので、洗浄して出すようにしてください。

また、プラマークがついていないものは、「その他の資源ごみ」に出さないようにしてください。

### ●問い合わせ先

役場保健衛生課  
TEL62-7958(直通)

## あおもり県民カレッジ 「あおもり学講座」を 五戸町で開催します

### ●期日および内容

平成18年10月25日(水)

「中南米の国々を知ろう」

講師 松館俊秀氏(南部町立杉沢小学校前校長)

平成18年12月21日(木)

「悪質商法被害にあわないために」

講師 鶴谷みつ子氏(青森県金融広報委員会消費生活アドバイザー)、劇団わだち

のために

講師 鶴谷みつ子氏(青森県金融広報委員会消費生活

アドバイザー)、劇団わだち

のために

### ●時間

各日とも午後1時30分～

3時30分(受付午後1時～)

### ●場所

町立公民館 1階小ホール

※申し込み不要、受講無料

### ●問い合わせ先

教育委員会社会教育課  
TEL62-7965(直通)

## 生鮮食品に近い加工食品に原料の原産地表示が義務付けられます

平成16年9月にJAS法に基づく加工食品品質表示基準が改正され、生鮮食品に近い加工品にも主な原材料の産地表示が義務付けられました。平成18年10月2日以降に製造される加工食品が対象です。

### ●問い合わせ先

青森農政事務所地域第二課  
TEL29-2113

## 青森高等技術専門校 平成19年度生募集

### ●科名および定員

電気工学科 20人

建設システム工学科 20人

### ●訓練期間 2年

### ●応募資格

高校卒業(見込み)者

### ●願書受付期間

平成18年10月10日(火)から

11月2日(木)まで

### ●選考日

平成18年11月16日(木)

### ●問い合わせ先

県立青森高等技術専門校  
TEL017-738-5727

## 健康づくりを応援します！ 「健康のつどい」参加者募集

### 対象

一般町民  
(各会場40人になり次第締め切り)  
・参加費用は無料です。  
・開催日の1週間前までに電話でお申し込みください。

### 内容

- ①講話と実技(運動編)  
「リラックス体操」  
講師 藤川淑子氏
- ②講話と調理実習(食生活編)  
「野菜をもっと食べましょう」  
講師 保健衛生課栄養士

	月 日	場 所	時 間
1	平成18年 11月22日(水)	町立公民館	9:00～11:50
2	平成19年 1月11日(木)	保健福祉センター (倉石診療所隣り)	8:55～11:50
3	1月25日(木)	豊間内コミュニティセンター	8:55～11:50
4	2月2日(金)	浅水活性化センター	8:55～11:50
5	2月22日(木)	J A しんせい五戸 東部営農センター(旧川内支店)	8:55～11:50

問い合わせ・申し込み先 役場保健衛生課 TEL62-7958(直) 三浦

## 県税

### 県内に法人を設立したときなどは届出をお忘れなく

法人を設立したときや法人を解散・清算したとき、そのほか法人の所在地・名称・代表者・資本金・事業年度などに異動が生じたときには、地域県民局に届出書を提出してください。

届出書は、届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

ください。届出用紙・添付書類などについては、地域県民局に届出書を提出して

### ●問い合わせ先

三八地域県民局県税部  
TEL27-5111内線208



# 10月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。  
●行事についての問い合わせ  
TEL62-2111 五戸町役場

- 1日(日) 徳武定祐少年野球教室  
9:00～ ひばり野公園野球場
- 8日(日) 五戸町民ソフトテニス大会  
8:30～ ひばり野公園テニスコート
- 8日(日)～9日(月)  
夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり  
9:00～ 小渡平公園
- 14日(土) お話会  
14:00～ 町図書館
- 19日(木) 白神ライブコンサート  
18:30開演 町立公民館

# 10月の献血

**献血であなた自身も健康管理**  
検査サービスとして生化学検査結果をお知らせしています。

- 12日(木) 成分献血  
10:30～ 13:45～ } 役場  
11:15～ 15:00～ }
- ※時間が一部変更になりました。

予約制となっていますので、希望する方は4日(水)までに役場保健衛生課(TEL62-7958)へ

# 10月の相談

**相談は無料です**

- 7日(土) 全国一斉司法書士無料法律相談  
10:00～16:00 十和田市中央公民館
- 10日(火) 行政相談  
13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
- 10日(火) 行政・人権合同特設相談  
13:30～16:00 社会福祉センター
- 19日(木) 行政特設相談  
13:30～16:00 瑞穂館
- 20日(金) 行政特設相談  
13:30～16:00 浅水活性化センター
- 24日(火) 困りごと・行政合同特設相談  
13:30～16:00 社会福祉センター
- 毎週木曜日  
みんなの保健室(健康相談)  
13:00～15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談  
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

# 秋の火災予防運動

10月23日(月)～29日(日)

## 「消さないで あなたの心の 注意の火」

住宅防火 いのちを守る7つのポイント — 3つの習慣・4つの対策—

### 3つの習慣

- 寝たばこは絶対やめる
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、**防災製品**を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる

五戸消防署 TEL62-3119

# 古典文学講座開催のお知らせ

日時 10月14・21・28日(土) 計3回 13:30～15:00  
場所 町図書館 視聴覚室  
テーマ 「枕草子を読む」  
講師 三村三千代氏(八戸短期大学客員教授)

※当日受付のみ(先着40人)

問い合わせ先 町図書館 TEL61-1040



**地球温暖化防止のための「使える! 楽しい! 実践研修」**

### 日時

平成18年10月29日(日)

午前10時30分～

午後4時30分

### 場所

県立三沢航空科学館

### 内容

エコパワーキットで創エネ体験、自転車発電でマイド

リンク作り、リサイクル

キャンドル作りほか多数

### 問い合わせ・申し込み先

青森県地球温暖化防止活動

推進センター

TEL 22-1507

# 再就職準備セミナー

### 対象者

育児・介護などにより職業生活を中断した後、再就職に向けて準備している方

### 日時

平成18年10月11日(水)

10月12日(木)

午前10時～午後0時30分

### 場所

八戸市総合福祉会館

### 申し込み期限

平成18年10月6日(金)

### ※受講料無料、先着20人

### 問い合わせ・申し込み先

八戸市庁 男女参画国際課

TEL 43-2111 内線 628

# 郷土探訪

「古里の巨樹を訪ねて② 姥川」

## 兎内の榎【モミ】(町天然記念物)

兎内集落にあるモミの木は、鳥谷部喜代太郎宅の庭に生えている。樹齢約三百二十年、胸高直径百十四センチ、樹高二十八メートルの大木。すぐに近くに稲荷神社がある。百年前、石仏の高台から移転したという。

モミの木はマツ科の常緑高木で、本県の森や林には自生していない。分限者や旧家では、観賞用にどこからか記念に移植しようだ。

## 石仏の榎【サイカチ】(町天然記念物)

木村栄司宅のサイカチは樹齢約三百年、胸高直径百十三センチ、樹高二十メートルの古木。

石けんのない時代、サイカチの実は箱や吠かますに入れて保存したり、縄やひもでつないで軒下に干して、年中食器やなべを洗う習慣があった。実は

薬用、新芽は食用にする農民もあつた。

## 熊野神社の銀杏【イチヨウ】(町天然記念物)と榎【ケヤキ】

下新井田の年寄り「林の銀杏ぎんなん」と呼び、実を食べたりする。樹齢約三百年、胸高直径百二十センチ、樹高十二メートル。町内に現存するイチヨウでは古参に当たる。

五戸地方では、神社や墓地以外自生しているイチヨウはない。昔から庶民では植える



熊野神社のケヤキ 今は切られて根株だけ

のが禁止されていたらしい。イチヨウ特有のほうき状に伸びた枝が見事である。晩秋になると、農家は色彩や落葉を見て「霜やあられが降るぞ」と寒暖の目安にしている。

また、境内の階段脇に巨大なケヤキの木があつた。枝が東に伸び、その

下に県道五戸ー下田線が通っていた。地震や台風のために「木が倒れたらどうする。事故が発生してからは遅い。」という声があり、数年前に切られて今は切り株だけが残る。

## 鹿内の銀杏【イチヨウ】

鎌倉末期、百石方面から高雲寺が根前に移転してきた。そして、寺の門前に植えられ



高雲寺跡といわれる所にあるイチヨウの木 台風で倒れ現在はその二世

たのがイチヨウの木だった。時代と共に木は成長し大木となった。そこで木の名をとって銀杏木の地名が生まれ、地元の人々によって保護された。寺は約四百年前、支配者の手によって町の中央に移転した。

明治になり、山火事の飛び火によってイチヨウは二日間燃え続けた。その後、再生を続けたが、昭和二十九年秋の台風によって倒伏。しかし、その根株から新芽が出て、今では五メートル以上に伸びている。

「新撰陸奥国誌」第四巻に慶長九年十一月四日、木村奎もとすけ(五戸代官)の墓基あり、「今の下根岸(川原町より北の方三丁)に銀杏樹一株あり、これ当時の遺址なりという。」

と記述されている。

五戸町文化財審議委員長

三浦 榮一

## あたたかい善意

■人材育成基金として  
(株)五戸会館から30万円



## 10月の納期

納期限 10月31日  
町県民税 第3期

## 町の人口

	(前月対比)
男	10,077人 (-8)
女	10,802人 (-18)
総人口	20,879人 (-26)
世帯数	6,902世帯 (-8)
平成18年9月1日現在	